



令和2年度 発表会

みなさん
がんばり
ました！

きりん組 担任より

「泣いた赤鬼」の絵本を読んだときに「悲しい気持ちになっちゃった。どうしたらよかったのかな」と考える子もあり、相手の気持ちを考えようとする姿を見て劇の演目を選びました。とても難しい題材ではありますが、今年のテーマ「おもしろい」につながっており、子どもたちなりに感じとり、日々の生活にも優しい気持ちが増えていったのではないかと考えております。

衣装が出来あがり、リハーサルをしていくうちに、家族のみんなにかっこいい姿を見てもらいたいという気持ちが強くなっていきました。たくさんの壁を乗り越えて頑張る姿、友だちを励まし、互いにを褒めたりする姿があり、本番までの過程の中で子ども達が成長していく姿に嬉しく思いました。ご家庭での励まし、たくさんのご協力ありがとうございました。

うさぎ組 担任より

男の子たちはお遊戯の曲を聞いた時から気に入った様子で、張り切っかかりいいポーズをとっている姿があり、女の子たちは真っ白いドレスと背景のお城に目を輝かせ、プリンセスになりきって踊っていました。また、今年は初めて合奏で鈴にもチャレンジ。鈴の持ち方や音の鳴らし方を少しずつ練習し、ピアノの音をよく聞いてリズムをとれるようになりました。

9月頃より練習を重ね、少しずつ自信をつけ、当日の撮影では「自分らしさ」を発揮できたのではないかと考えております。保護者の皆様からの暖かい励まし、連絡帳でのメッセージ 本当ありがとうございました。

りす組 担任より

普段の生活が目につかぶ発表にしたい、という思いから「ラーメン劇場」という曲を選ばせていただきました。おまごとは役になりきるイメージ力、給食の先生から協力してもらいラーメンの具材を自分でトッピングする体験もしてみたり、「こんなラーメンがいいな」と絵を作ってみたりもしました。練習に取り組んでいるなかでは、「こうやってみたい」と振付けを子ども達から提案することもあり、子ども達も期待感を持ってお取り組みすることができたのではないかと感じております。

発表会の映像を見て、お子さんと会話をしながらご覧いただけたらと思います。たくさんの方の励まし、たくさんのご協力ありがとうございました。

ことり組 担任より

毎日のあそびの中で、たくさんふれあってきた「からだ☆ダンダン」の曲。子ども達も大好きな踊りの一つで、「体操いくよ！」の掛け声が聞こえると、子ども達全員で踊り出すほどでした。その姿を、ぜひ保護者の皆様にもお見せしたいと思い、この曲を選びました。

普段遊んでいる遊戯室とはいえ、いつもと違う雰囲気始めこそドキドキしてしまうこともありましたが、誰も泣かずに一人一人が自分らしく踊っている姿にとても感動しました。また一つ、お兄さん、お姉さんになってくれたのかなと思っております。発表会へのたくさんのご協力ありがとうございました！

ひよこ組 担任より

初めての発表会、かわいいおもちゃに変身して楽しんでくれたひよこ組さん。「おもちゃのチャチャチャ」は保育室でよく聞いていた歌で、おもちゃを振ったり、体を揺らしてリズムをとったりして親しんできました。

当日は不安な様子もみせず、一人一人が衣装をバッチリと着こなし、機嫌よくマラカスを鳴らしてくれました。発表会が終わってからも、クリスマスソングに合わせてマラカスを鳴らすのがお気に入りの様子でした。発表会を経験し、体で表現する楽しさを今まで以上に感じている子ども達です！